



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月13日

上場会社名 キーウェアソリューションズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3799 URL <https://www.keyware.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)三田 昌弘
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部長兼広報IR室長 (氏名)後根 桂二 (TEL)03(3290)1111
 定時株主総会開催予定日 2021年6月23日 配当支払開始予定日 2021年6月9日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月23日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	18,627	1.1	635	46.4	755	39.7	685	97.4
2020年3月期	18,428	4.9	433	35.6	540	35.5	347	1.0
(注) 包括利益	2021年3月期 838百万円 (177.1%)		2020年3月期 302百万円 (△4.7%)					

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	96.61	—	11.3	7.3	3.4
2020年3月期	41.80	—	5.5	5.8	2.4
(参考) 持分法投資損益	2021年3月期 111百万円		2020年3月期 91百万円		

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	10,310	6,048	58.7	885.59
2020年3月期	9,269	6,330	68.3	770.59
(参考) 自己資本	2021年3月期 6,048百万円		2020年3月期 6,330百万円	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	△193	△82	153	1,095
2020年3月期	723	△51	△628	1,218

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00	102	28.7	1.6
2021年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00	85	12.4	1.4
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	12.00	12.00		13.7	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	19,000	2.0	650	2.3	700	△7.4	600	△12.5	87.85

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 — 社（社名） — 、除外 — 社（社名） —

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	9,110,000株	2020年3月期	9,110,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期	2,280,031株	2020年3月期	895,031株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	7,099,380株	2020年3月期	8,311,550株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	12,689	2.7	389	107.5	417	64.1	451	58.5
2020年3月期	12,360	4.4	187	25.4	254	35.4	285	20.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	61.18	—
2020年3月期	33.54	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭	%	
2021年3月期	7,694	40.0	3,079	40.0	432.68	432.68	40.0	
2020年3月期	6,899	54.1	3,731	54.1	438.82	438.82	54.1	

(参考) 自己資本 2021年3月期 3,079百万円 2020年3月期 3,731百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料の4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。
- ・2021年3月期決算説明会につきましては、新型コロナウイルスの感染防止の観点から、開催を自粛することといたしました。なお、決算説明(動画)および決算補足説明資料につきましては、5月25日に当社ホームページへ掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. 個別財務諸表及び主な注記	14
(1) 貸借対照表	14
(2) 損益計算書	16
(3) 株主資本等変動計算書	17
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	19
(継続企業の前提に関する注記)	19
(重要な後発事象)	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けて、経済活動の停滞や個人消費の低迷が続くなど厳しい状況となりました。昨年5月下旬の緊急事態宣言解除後は、各種政策の効果等により持ち直しの動きが見られたものの、感染の再拡大により本年1月には2回目の緊急事態宣言が発出されるなど先行きが不透明な状況が続きました。

当社が属する情報サービス産業につきましては、本年4月に経済産業省が発表した2021年2月の特定サービス産業動態統計(確報)によれば、売上高合計は前年同月比4.1%減と前年を下回ったほか、売上高の半分を占める「受注ソフトウェア」も前年同月比5.6%減と前年を下回りました。

このような事業環境のなか、当社グループは、「基盤事業*の拡大と収益向上」「新規事業の創出・育成」「社員の成長と活躍を推進」を主要方針として取り組みを進めました。基盤事業においては、顧客のデジタルトランスフォーメーション実現や基幹システム刷新に向けた大型請負案件の需要に対応するため、IT基盤構築本部を設置するなど組織体制を強化するとともに、事業部・グループ間の連携強化により開発体制を構築し受注獲得に取り組みました。また、「プロジェクト採算管理・役務購買統合テンプレート for Biz J」を開発し販売開始するなど、基幹業務ソリューション提供に向けた取り組みを行いました。一方で、新型コロナウイルス感染症により事業活動に影響を受けた一部既存顧客から受注の延期・規模縮小等が発生したものの、既存顧客の深耕や既存案件の拡大により受注拡大に努めたほか、販売費及び一般管理費の抑制に取り組みました。また、新事業の育成に向けた取り組みを継続するとともに、社員の成長と活躍を支援するための働き方改革や健康経営に取り組みました。新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けては、テレワークやリモート会議などを推進するとともに、リモート環境においても社員が活躍し働きやすいよう、業務ルールの見直しや環境整備を進めました。

※ 当社グループの売上高の大部分を占めるシステム開発事業とS I事業を基盤事業と位置付けております。

当社グループの当連結会計年度の受注高は18,498百万円(前期比1,086百万円減、5.5%減)、売上高は18,627百万円(同199百万円増、1.1%増)、営業利益は635百万円(同201百万円増、46.4%増)、経常利益は755百万円(同214百万円増、39.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は685百万円(同338百万円増、97.4%増)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

① システム開発事業

受注高は11,597百万円(前期比1,026百万円減、8.1%減)、売上高は11,811百万円(同261百万円増、2.3%増)、営業利益は642百万円(同238百万円増、58.9%増)となりました。

当連結会計年度におけるシステム開発事業は、新型コロナウイルス感染症が未だ収束の兆しが見えず不確実性が継続する中、当社グループの基盤事業として安定的な収益獲得を実現すべく、事業部門を越えた体制構築、長期大型案件の獲得・遂行など、積極的に取り組みを進めてまいりました。

この結果、受注高につきましては、前期に大型案件の獲得があった運輸系が反動減となったものの、官庁系の既存案件の拡大や、公共系、宇宙系の案件獲得など、堅調に推移した事業領域もありました。しかしながら、一部の子会社において新型コロナウイルス感染症の影響を払拭しきれず、結果としてシステム開発事業全体の受注高は前期比で減少となりました。売上高につきましては、一部案件においてリリース時期が延期されるなどの影響があったものの、前述の官庁系の既存案件拡大に加え、運輸系において前期に受注した大型案件の開発が進んだことなどにより、前期比で増加いたしました。営業利益につきましては、売上高の増加に加え、販売費及び一般管理費の削減に努めた結果、前期比で大幅な増益となりました。

② S I 事業

受注高は4,996百万円(前期比392百万円減、7.3%減)、売上高は4,819百万円(同405百万円減、7.8%減)、営業利益は7百万円(同122百万円減、94.0%減)となりました。

当連結会計年度におけるS I事業は、事業特性として新型コロナウイルス感染症による影響が少なくない状況下ではありましたが、既存案件の着実な遂行や生産性の向上に加え、新規技術領域への進出、事業領域の拡大など、積極的に取り組みを進めてまいりました。

この結果、受注高につきましては、基幹系システム刷新の大型案件、ERP系の新規案件などの獲得ができたものの、一方で流通系案件、ホテル向け案件などでは受注規模の縮小が生じており、SI事業全体では前期比で減少となりました。売上高につきましては、前述の流通系案件、ホテル向け案件の縮小に加え、前期にあったERP系の大型案件が収束したことなどにより、前期比で減少となりました。損益面につきましては、売上高の減少に加え、不採算案件の発生などが影響し、前期比で減益となりました。

③ その他事業

受注高は1,904百万円(前期比332百万円増、21.1%増)、売上高は1,996百万円(同343百万円増、20.8%増)、営業損失は2百万円(前期は85百万円の損失)となりました。

当連結会計年度におけるその他事業は、受注・売上高につきましては、サポートサービス系において既存顧客の深耕による案件獲得に加え、新事業が堅調に推移したことなどにより、前期比で大幅な増加となりました。損益面につきましては、サポートサービス系において収益性が低下したものの、売上高の増加や販売費及び一般管理費の削減に努めたことなどにより、前期比で損失が縮小いたしました。

なお、期初に行った組織改編において、前連結会計年度まで「システム開発事業」に所属しておりました金融系が保持する技術・開発ノウハウを、顧客・業種の需要に応じて再編・集約することとし、この結果、その一部を「SI事業」に移管することといたしました。これに伴い、前連結会計年度のセグメント情報につきましては、当連結会計年度の表示に合わせて組替えを行っており、前期比につきましては組替え後の数値によっております。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりであります。

① 流動資産

流動資産残高は、7,074百万円(前連結会計年度末比797百万円増、12.7%増)となりました。主な変動要因は、現金及び預金の減少、受取手形及び売掛金の増加であります。

② 固定資産

固定資産残高は、3,236百万円(前連結会計年度末比244百万円増、8.2%増)となりました。主な変動要因は、投資有価証券の増加であります。

③ 流動負債

流動負債残高は、4,148百万円(前連結会計年度末比1,448百万円増、53.6%増)となりました。主な変動要因は、短期借入金の増加、1年内返済予定の長期借入金の減少であります。

④ 固定負債

固定負債残高は、113百万円(前連結会計年度末比125百万円減、52.4%減)となりました。主な変動要因は、長期借入金の減少、繰延税金負債の減少であります。

⑤ 純資産

純資産残高は、6,048百万円(前連結会計年度末比281百万円減、4.5%減)となりました。主な変動要因は、利益剰余金の増加、自己株式の増加であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、1,095百万円(前連結会計年度末比122百万円減、10.1%減)となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金は、税金等調整前当期純利益の計上(755百万円)、仕入債務の増加(166百万円)などがあつ

たものの、持分法による投資利益の計上(111百万円)、売上債権の増加(938百万円)、法人税等の支払い(120百万円)などにより、193百万円の減少(前期は723百万円の増加)となりました。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金は、無形固定資産の取得による支出(66百万円)などにより、82百万円の減少(前期は51百万円の減少)となりました。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金は、長期借入金の返済による支出(226百万円)、自己株式の取得による支出(1,017百万円)、配当金の支払い(101百万円)があったものの、短期借入金の純増(1,500百万円)により、153百万円の増加(前期は628百万円の減少)となりました。

(4) 今後の見通し

現在の国内情勢は、新型コロナウイルスの感染状況が長期化する中、2021年4月末には東京都、大阪府など4都府県に3回目の緊急事態宣言が発出されるなど予断を許さない状況が継続しております。今後の国内経済に関しても、自粛要請等により個人消費や企業活動が停滞するなど、当面厳しい状況が続くものと予想しております。

一方で、経済産業省が2018年に公表したDXレポートでは、日本企業の多くが現在の老朽化した基幹業務システムを利用し続けることで、デジタルトランスフォーメーションの実現やデータ活用の足かせとなり、莫大な経済損失を生じる懸念があることから、企業に対して2025年までに既存システムを刷新するよう求めています。このことから、企業においては、この先基幹システムの刷新需要の継続が見込まれるほか、働き方改革や人手不足を背景とした生産性向上を実現するためのIT投資需要につきましても継続するものと見込んでおります。また、今回の新型コロナウイルス感染症による影響への対応として、テレワークを始めとした環境整備やデジタル化、業務改革などがさらに加速する可能性もあると考えており、企業のIT投資に対する意欲は底堅く推移するものと見込んでおります。

このような状況から、当社グループは、翌連結会計年度(2022年3月期)の連結業績見通しとして、売上高19,000百万円(前期比2.0%増)、営業利益650百万円(同2.3%増)、経常利益700百万円(同7.4%減)、親会社株主に帰属する当期純利益600百万円(同12.5%減)を計画しております。

上記の業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料発表日現在において入手可能な情報および合理的に判断される前提等に基づいたものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

なお、新型コロナウイルス感染症による影響につきましては、運輸系・流通系など一部の顧客の需要動向に影響が見られるものの、現時点において当社グループの事業および業績全体に与える影響は軽微であると考えております。しかしながら、感染の再拡大や長期化など、当初の予想を超えた状況悪化等により当社グループへ重大な影響が生じた場合には、その状況および影響度合いについて速やかに開示を行うことといたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、主に国内での事業が中心であることなどを勘案し、会計基準として日本基準を採用しております。

なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、市場動向などを踏まえつつ、検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,218,020	1,095,372
受取手形及び売掛金	4,740,162	5,678,408
商品及び製品	5,850	14,505
仕掛品	179,969	131,821
その他	136,849	157,885
貸倒引当金	△3,513	△3,563
流動資産合計	6,277,338	7,074,430
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	429,346	435,665
減価償却累計額	△368,637	△377,563
建物及び構築物（純額）	60,708	58,102
土地	805	805
その他	117,881	119,627
減価償却累計額	△80,003	△83,924
その他（純額）	37,877	35,702
有形固定資産合計	99,391	94,610
無形固定資産		
のれん	170,473	149,164
その他	82,549	108,356
無形固定資産合計	253,023	257,520
投資その他の資産		
投資有価証券	2,471,654	2,679,262
繰延税金資産	19,453	50,755
その他	154,704	157,885
貸倒引当金	△6,362	△3,957
投資その他の資産合計	2,639,450	2,883,946
固定資産合計	2,991,865	3,236,077
資産合計	9,269,204	10,310,508

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	907,213	1,073,840
短期借入金	-	1,500,000
1年内返済予定の長期借入金	226,664	93,344
未払法人税等	101,881	112,938
賞与引当金	701,755	758,658
受注損失引当金	33,667	25,559
その他	729,159	584,239
流動負債合計	2,700,342	4,148,581
固定負債		
長期借入金	93,344	-
繰延税金負債	34,252	476
資産除去債務	110,884	112,931
固定負債合計	238,480	113,408
負債合計	2,938,823	4,261,989
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,737,237	1,737,237
資本剰余金	507,237	507,237
利益剰余金	4,446,817	5,030,675
自己株式	△325,928	△1,343,903
株主資本合計	6,365,363	5,931,247
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,550	31,631
退職給付に係る調整累計額	△49,532	85,639
その他の包括利益累計額合計	△34,982	117,271
純資産合計	6,330,381	6,048,519
負債純資産合計	9,269,204	10,310,508

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	18,428,343	18,627,767
売上原価	15,466,834	15,650,282
売上総利益	2,961,508	2,977,485
販売費及び一般管理費	2,527,516	2,342,210
営業利益	433,992	635,274
営業外収益		
受取利息	26	18
受取配当金	2,792	2,943
助成金収入	23,410	36,654
持分法による投資利益	91,351	111,284
その他	19,070	11,211
営業外収益合計	136,651	162,112
営業外費用		
支払利息	3,672	14,209
支払手数料	24,775	15,331
投資事業組合運用損	-	8,454
その他	1,345	3,839
営業外費用合計	29,794	41,835
経常利益	540,849	755,551
税金等調整前当期純利益	540,849	755,551
法人税、住民税及び事業税	109,768	141,050
法人税等調整額	83,622	△71,385
法人税等合計	193,390	69,664
当期純利益	347,458	685,886
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	347,458	685,886

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	347,458	685,886
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,649	17,006
持分法適用会社に対する持分相当額	△31,300	135,247
その他の包括利益合計	△44,950	152,254
包括利益	302,508	838,141
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	302,508	838,141
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,737,237	507,237	4,201,386	△159,243	6,286,617	22,249	△12,281	9,967	6,296,585
当期変動額									
剰余金の配当			△102,028		△102,028			-	△102,028
親会社株主に帰属する当期純利益			347,458		347,458			-	347,458
自己株式の取得				△166,684	△166,684			-	△166,684
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-	△7,698	△37,251	△44,950	△44,950
当期変動額合計	-	-	245,430	△166,684	78,745	△7,698	△37,251	△44,950	33,795
当期末残高	1,737,237	507,237	4,446,817	△325,928	6,365,363	14,550	△49,532	△34,982	6,330,381

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,737,237	507,237	4,446,817	△325,928	6,365,363	14,550	△49,532	△34,982	6,330,381
当期変動額									
剰余金の配当			△102,028		△102,028			-	△102,028
親会社株主に帰属する当期純利益			685,886		685,886			-	685,886
自己株式の取得				△1,017,975	△1,017,975			-	△1,017,975
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-	17,081	135,172	152,254	152,254
当期変動額合計	-	-	583,858	△1,017,975	△434,116	17,081	135,172	152,254	△281,862
当期末残高	1,737,237	507,237	5,030,675	△1,343,903	5,931,247	31,631	85,639	117,271	6,048,519

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	540,849	755,551
減価償却費	152,065	54,859
のれん償却額	21,309	21,309
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△22,939	△8,107
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5,936	△2,355
受取利息及び受取配当金	△2,819	△2,961
支払利息	3,672	14,209
持分法による投資損益 (△は益)	△91,351	△111,284
売上債権の増減額 (△は増加)	218,921	△938,246
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△11,230	39,492
その他の資産の増減額 (△は増加)	△14,656	△19,659
仕入債務の増減額 (△は減少)	30,589	166,627
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,740	56,902
未払消費税等の増減額 (△は減少)	79,129	△84,975
その他の負債の増減額 (△は減少)	△156,417	△67,764
その他	△7,631	10,185
小計	740,686	△116,218
利息及び配当金の受取額	70,046	56,748
利息の支払額	△3,527	△14,201
法人税等の支払額	△83,392	△120,230
営業活動によるキャッシュ・フロー	723,813	△193,901
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△14,503	△8,285
無形固定資産の取得による支出	△18,658	△66,919
投資有価証券の取得による支出	△50,000	-
投資有価証券の売却による収入	7,419	-
貸付金の回収による収入	280	220
その他	23,905	△7,249
投資活動によるキャッシュ・フロー	△51,557	△82,234
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△300,000	1,500,000
長期借入金の返済による支出	△226,664	△226,664
自己株式の取得による支出	-	△1,017,975
配当金の支払額	△101,711	△101,872
財務活動によるキャッシュ・フロー	△628,375	153,488
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	43,881	△122,648
現金及び現金同等物の期首残高	1,174,139	1,218,020
現金及び現金同等物の期末残高	1,218,020	1,095,372

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、提供する業務・サービス別の事業部を置き、各事業部は対象となる業務・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を行っております。

したがって、当社グループは事業部を基礎とした業務・サービス別セグメントから構成されており、「システム開発事業」「S I 事業」「その他事業」の3つを報告セグメントとしております。

各区分に属する主な対象業務・サービス等は、それぞれ次のとおりであります。

報告セグメント	主要な対象業務およびサービス等
システム開発事業	コンピュータシステム構築に必要な全体または一部のソフトウェア開発を受託して行う事業
S I 事業	各種ERPパッケージ等によるシステム構築を核としたエンドユーザ向けシステムインテグレーション事業
その他事業	顧客のコンピュータシステムに関する様々なニーズに対応する運用・保守等のサポートサービス事業、関連機器・パッケージソフト等の販売事業、新規領域を推進する新事業など、他の事業セグメントに属さない事業

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	システム 開発事業	S I 事業	その他事業	合計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への 売上高	11,550,393	5,224,829	1,653,120	18,428,343	—	18,428,343
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	242,566	4,187	209,429	456,183	△456,183	—
計	11,792,959	5,229,017	1,862,550	18,884,527	△456,183	18,428,343
セグメント利益 又は損失(△)	404,437	129,834	△85,660	448,610	△14,618	433,992

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△14,618千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	システム 開発事業	S I 事業	その他事業	合計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への 売上高	11,811,654	4,819,498	1,996,615	18,627,767	—	18,627,767
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	303,011	800	121,509	425,320	△425,320	—
計	12,114,665	4,820,298	2,118,124	19,053,088	△425,320	18,627,767
セグメント利益 又は損失(△)	642,650	7,805	△2,886	647,569	△12,294	635,274

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△12,294千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(報告セグメント変更等に関する事項)

期初に行った組織変更において、前連結会計年度まで「システム開発事業」に所属しておりました金融系が保持する技術・開発ノウハウを、顧客・業種の需要に応じて再編・集約することとし、この結果、その一部を「S I 事業」に移管することといたしました。これに伴い、前連結会計年度のセグメント情報につきましては、当連結会計年度の表示に合わせて組替再表示しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	770円59銭	885円59銭
1株当たり当期純利益	41円80銭	96円61銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	347,458	685,886
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	347,458	685,886
普通株式の期中平均株式数(株)	8,311,550	7,099,380

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	6,330,381	6,048,519
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	6,330,381	6,048,519
普通株式の発行済株式数(株)	9,110,000	9,110,000
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	8,214,969	6,829,969

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	608,456	526,369
受取手形	49,868	44,657
売掛金	3,655,401	4,626,424
商品	5,588	14,207
仕掛品	123,036	111,913
短期貸付金	220,220	-
その他	226,012	246,051
貸倒引当金	△398	△472
流動資産合計	4,888,184	5,569,150
固定資産		
有形固定資産		
建物	34,208	34,650
工具、器具及び備品	34,541	33,327
有形固定資産合計	68,750	67,978
無形固定資産		
ソフトウェア	68,117	107,609
ソフトウェア仮勘定	10,453	-
無形固定資産合計	78,571	107,609
投資その他の資産		
投資有価証券	133,322	147,509
関係会社株式	1,604,262	1,604,262
繰延税金資産	58,058	128,115
その他	68,122	69,523
投資その他の資産合計	1,863,765	1,949,410
固定資産合計	2,011,087	2,124,998
資産合計	6,899,271	7,694,148

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	671,652	970,267
短期借入金	1,030,000	2,460,000
1年内返済予定の長期借入金	226,664	93,344
未払金	66,854	57,911
未払費用	168,338	181,698
未払法人税等	71,256	94,244
未払消費税等	159,669	87,748
前受金	90,627	29,671
預り金	29,595	30,581
賞与引当金	447,017	502,304
受注損失引当金	33,667	25,559
流動負債合計	2,995,343	4,533,331
固定負債		
長期借入金	93,344	-
資産除去債務	79,555	81,308
固定負債合計	172,899	81,308
負債合計	3,168,243	4,614,640
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,737,237	1,737,237
資本剰余金		
資本準備金	507,237	507,237
資本剰余金合計	507,237	507,237
利益剰余金		
利益準備金	66,000	66,000
その他利益剰余金		
別途積立金	2,715,466	-
繰越利益剰余金	△1,133,443	1,931,937
利益剰余金合計	1,648,022	1,997,937
自己株式	△159,243	△1,177,218
株主資本合計	3,733,254	3,065,193
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,225	14,314
評価・換算差額等合計	△2,225	14,314
純資産合計	3,731,028	3,079,507
負債純資産合計	6,899,271	7,694,148

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	12,360,277	12,689,497
売上原価	10,425,495	10,651,578
売上総利益	1,934,781	2,037,918
販売費及び一般管理費	1,747,235	1,648,831
営業利益	187,546	389,087
営業外収益		
受取利息及び配当金	70,373	56,991
助成金収入	14,315	11,100
その他	16,730	5,495
営業外収益合計	101,419	73,587
営業外費用		
支払利息	8,469	19,672
支払手数料	24,775	15,331
投資事業組合運用損	-	8,454
その他	1,020	1,221
営業外費用合計	34,265	44,679
経常利益	254,699	417,995
税引前当期純利益	254,699	417,995
法人税、住民税及び事業税	3,796	42,211
法人税等調整額	△34,250	△76,159
法人税等合計	△30,454	△33,947
当期純利益	285,154	451,942

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1,737,237	507,237	507,237	66,000	2,715,466	△1,316,569	1,464,896
当期変動額							
剰余金の配当			-			△102,028	△102,028
当期純利益			-			285,154	285,154
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			-				-
当期変動額合計	-	-	-	-	-	183,126	183,126
当期末残高	1,737,237	507,237	507,237	66,000	2,715,466	△1,133,443	1,648,022

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△159,243	3,550,128	11,297	11,297	3,561,425
当期変動額					
剰余金の配当		△102,028		-	△102,028
当期純利益		285,154		-	285,154
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)		-	△13,523	△13,523	△13,523
当期変動額合計	-	183,126	△13,523	△13,523	169,602
当期末残高	△159,243	3,733,254	△2,225	△2,225	3,731,028

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	繰越利益剰余金	
					別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	1,737,237	507,237	507,237	66,000	2,715,466	△1,133,443	1,648,022
当期変動額							
別途積立金の取崩			-		△2,715,466	2,715,466	-
剰余金の配当			-			△102,028	△102,028
当期純利益			-			451,942	451,942
自己株式の取得			-				-
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			-				-
当期変動額合計	-	-	-	-	△2,715,466	3,065,381	349,914
当期末残高	1,737,237	507,237	507,237	66,000	-	1,931,937	1,997,937

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△159,243	3,733,254	△2,225	△2,225	3,731,028
当期変動額					
別途積立金の取崩		-		-	-
剰余金の配当		△102,028		-	△102,028
当期純利益		451,942		-	451,942
自己株式の取得	△1,017,975	△1,017,975		-	△1,017,975
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)		-	16,540	16,540	16,540
当期変動額合計	△1,017,975	△668,060	16,540	16,540	△651,520
当期末残高	△1,177,218	3,065,193	14,314	14,314	3,079,507

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。